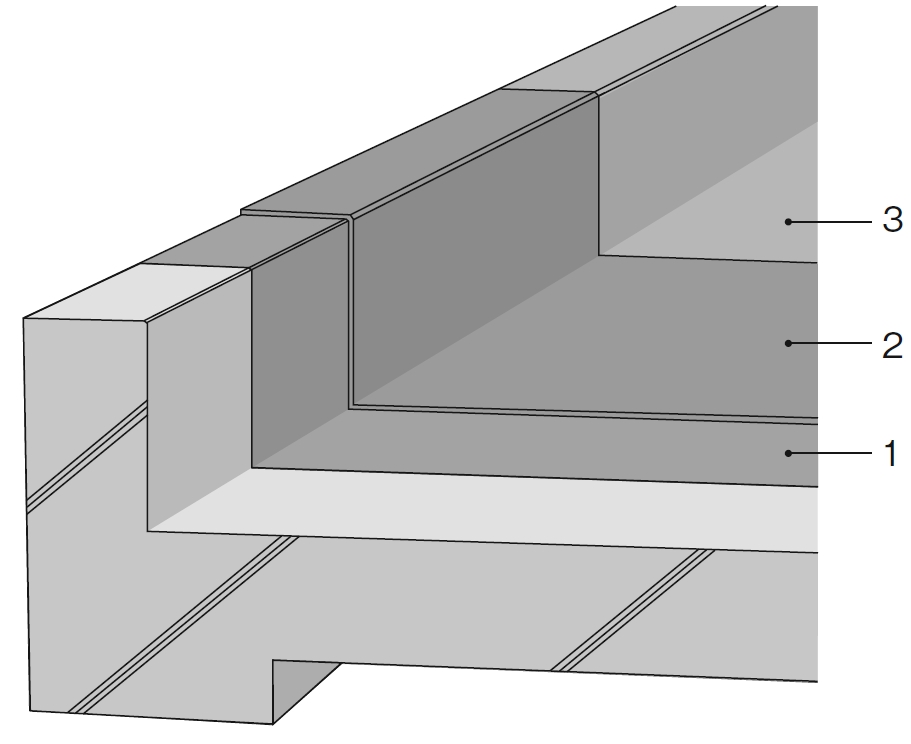
ＤＳＶＯＲ－１５０ＭＤＳ工法

【施工要領書】

シーカ・ジャパン株式会社

**施工仕様**



共通：ＤＳＶＯＲ－１５０ＭＤＳ工法（密着工法　換算膜厚１.５㎜）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工程 | 使用材料 | 使用量（／㎡） |
| １ | 層間プライマーＥまたは層間プライマーＪ | ０.１㎏～ |
| ２ | ＤＳカラー・ゼロ（圧送用） | ２.０㎏ |
| ３ | 各種トップコート※１ | ※１ |

※１　使用するトップコートの種類により塗布量が異なります。

　　　　　使用するトップコートは使用材料一覧から現場に適した材料を選定してください。

**使用材料一覧**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 品名 | 荷姿・入目 | 配合比 | 材質 |
| 層間プライマーE | １４㎏／缶 | １成分形 | １成分形ウレタン樹脂  プライマー（弱溶剤系） |
|
|
| 層間プライマーJ | １２kg／セット | 主剤：硬化剤 ＝１：１ | ２成分形ウレタン樹脂  プライマー（溶剤系） |
| 主　剤　６kg／缶 |
| 硬化剤　６kg／缶 |
| Ｗ－１ | ２０kg／セット | 主剤：硬化剤 ＝１：１ | HGコート用2成分形  エポキシ樹脂プライマー（溶剤系） |
| 主　剤１０kg／缶 |
| 硬化剤１０kg／缶 |
| ＤＳカラー・ゼロ （圧送用） | ３２８kg／セット | ‐ | ２成分形ウレタン防水材圧送用 |
| 主　剤１２０kg／缶 |
| 硬化剤２０８kg／缶 |
| ＤＳカラー・ゼロ （圧送用）[小分け] | ２４．６kg／セット | ‐ | ２成分形ウレタン防水材圧送用 |
| 主　剤　　　９kg／缶 |
| 硬化剤１５．６kg／缶 |
| ＤＳトップ・ゼロ | １５kg／セット | 主剤：硬化剤 ＝２：３ | ２成分形アクリルウレタン樹脂トップコート  （弱溶剤系） |
| （高反射色有） | 主　剤　６kg／缶 |
| 塗布量0.2㎏/㎡ | 硬化剤　９kg／缶 |
| ＡＳトップ・ゼロ | １５kg／セット | 主剤：硬化剤 ＝２：３ | ２成分形アクリルシリコン樹脂トップコート  （弱溶剤系） |
| （高反射色有） | 主　剤　６kg／缶 |
| 塗布量0.2㎏/㎡ | 硬化剤　９kg／缶 |
| オートップ・ワン | １５㎏／缶 | １成分形 | 1成分形アクリルウレタン系トップコート（水系） |
| （高反射色有） |
| 塗布量0.15㎏/㎡×2回塗り |
| ＳＱトップ・ゼロ | １５kg／セット | 主剤：硬化剤 ＝２：３ | ２成分形アクリルウレタン樹脂トップコート  （弱溶剤系）速乾タイプ |
| （高反射色有） | 主　剤　６kg／缶 |
| 塗布量0.2㎏/㎡ | 硬化剤　９kg／缶 |
| フッ素スーパートップ・ゼロ | １０kg／セット | 主剤：硬化剤 ＝２：３ | ２成分形フッ素樹脂トップコート（弱溶剤系） |
| （高反射色有） | 主　剤　４kg／缶 |
| 塗布量0.2㎏/㎡ | 硬化剤　６kg／缶 |
| ＨＧコート | ２０㎏／缶 | １成分形 | 1成分形無機質調アクリルシリコン樹脂トップコート（水系）  厚塗り高耐久保護仕上げ |
| （高反射色有） |
| 塗布量 平場：0.6㎏/㎡×2回塗り 立上り：0.5㎏/㎡×2回塗り |

**施工の流れ**

|  |  |
| --- | --- |
| 共通：ＤＳＶＯＲ－１５０ＭＤＳ工法 | |
|  |  |
| 下地確認・下地清掃 | |
|  |  |
| 層間プライマーＥまたは層間プライマーＪ塗布 | |
|  |  |
| ＤＳカラー・ゼロ（圧送用）塗布 | |
|  |  |
| 各種トップコート塗布 | |

**施工要領**

|  |  |
| --- | --- |
| 工程 | 施工方法 |
| １ | 層間プライマーＥまたは層間プライマーＪ塗布 |
| 下地処理確認後、良く清掃し、層間プライマーＥまたは層間プライマーＪをローラー等の工具で規定量を均一に塗布する。 |
| ２ | ＤＳカラー・ゼロ（圧送用）塗布 |
| 主剤・硬化剤からなるＤＳカラー・ゼロ（圧送用）を圧送システムＭＤＳで規定の配合で混合攪拌・圧送し、コテ・スクイジー等の工具を用いて２.０㎏／㎡を均一に塗布する。 |
| ３ | 各種トップコート塗布 |
| 主剤・硬化剤からなる各種トップコートを規定の配合で混合攪拌し、ローラー・刷毛等の工具で規定量を均一にムラ無く塗布する。 |
| ４ | 養生 |
| 施工終了後、１日以上養生する。 |

改訂：２０２５年１１月

|  |
| --- |
| 免責事項  ここに記載された情報およびその他の助言は、シーカの推奨する通常の条件下で適切に保管、取扱および適用された場合の製品に関するシーカの現在の知識と経験に基づいて誠実に提供されるものです。本情報は、本書で明示的に言及されている用途および製品にのみ適用されます。基材の変更など、用途のパラメータが変更された場合、または別の用途に使用する場合は、シーカ製品を使用する前にシーカの技術サービスにご相談ください。本書に記載されている情報は、製品の使用者が意図された用途や目的に対して製品をテストすることを免除するものではありません。すべての注文は、当社の現行の販売および納品条件に従って受理されます。ユーザーは、常に該当する製品の最新版の製品データシート又は製品カタログを参照する必要があり、そのコピーはリクエストに応じて提供されます。 |